

事業所名		きつずTREE 児童発達支援					支援プログラム（参考様式）		作成日		2024 年	12 月	23 日
法人（事業所）理念		利用者様の意志及び人格を尊重し、利用者様の立場に立った適切な指定通所支援の提供をします。利用者様一人一人のニーズに合わせて生活能力向上の為に必要な訓練を行い且つ集団生活に適応できるよう支援を行います。											
支援方針		発達の遅れや心身に不安のある就学前のお子様を対象とし、基本的動作や集団生活への適応訓練により心身の発達を促す目的としています。又本事業が地域の社会資源として有効なものであると認識されるように努めると共に保護者様に対しては療育・家族支援・子育て支援に関わる総合的なサポート（相談、支援、援助）を行うことにより精神的負担の軽減に尽力します。											
営業時間		午前	9 時	0	13 時	0 分まで	送迎実施の有無		あり なし				
		支 援 内 容											
本人支援	朝の会	・ 集団で椅子に座り朝の挨拶をする。今日の天気、お名前呼び連絡帳のシール貼り、お当番で友達に連絡帳を配る。											
	リズム・運動	・ 季節の歌、手遊び歌、鈴、マラカスを使い歌を歌う。音楽に合わせて走る、ストップの練習。公園（ブランコ、滑り台、、シーソー等）で遊び体幹を鍛える。友達や職員と一緒に遊ぶことで楽しさも倍増することを体験する。											
	散歩	・ 職員と手を繋いで友達と並んで散歩に行く。長い距離を歩いて体幹を鍛える。友達や職員と一緒に昆虫や自然とふれあう。											
	サーキット	・ 音楽に合わせて走る、ストップの練習をする。トンネル、トランポリン、階段の上り下りの練習、両足ジャンプの練習をする。											
	お弁当	・ 持参したお弁当を食べる。初めは少量から、苦手なものも少しずつ練習していき完食を目指し達成感を感じられるようにする。皆と一緒に楽しい食事の時間を過ごす。											
家族支援		送迎時に普段の様子をお伝えする以外にも半年に一回、本児の様子を書式にまとめ保護者に面接をして（1時間程）きつずでの様子を伝え、相談や質問等あれば職員（心理士、保育士等）が対応する。4 か月に一度きつずでの様子がわかるように写真を渡している。					移行支援		子育て支援センターや姉妹事業所（アップルTREE）と連携している。計画相談員と連携し就労支援事業所の紹介を行う。				
地域支援・地域連携		園との交流会、運動会等（コロナ後縮小）					職員の質の向上		小児科医とのケース検討会の実施。事業所内研修、外部研修への参加。				
主な行事等		毎日の散歩、お誕生日会、夏季のプール遊び、バス旅行（コロナ後縮小）、芋ほり、クリスマス会等											